

こども家庭庁委託事業  
地域の人材による子育て支援活動強化研修

# 地域子育て支援拠点研修 長崎開催

子育て家庭を地域で支えあう仕組みの基盤強化のため、地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業に携わる従事者、行政担当者対象の研修です。最新の行政説明、講義、事例報告、パネルディスカッションなどから、実践的に学ぶ機会とします。

2023年12月3日(日)

10:00～16:00

(受付9:30～)

参加無料

●会場 長崎県庁 1階大会議室  
(長崎県長崎市尾上町3-1)

●定員 100名  
(事前申込・先着順・定員になり次第締切)

●対象  
・地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業の従事者  
または従事予定の方  
・行政の事業担当者  
・地域において、子育て支援に従事している方



●アクセス

- ・JR長崎駅から徒歩2分
- ・長崎県営バス、長崎バスで長崎駅前下車徒歩5分
- ・路面電車で長崎駅前下車徒歩5分

※駐車場：有料（1時間無料、その後は1時間150円）  
台数に限りがありますのでご注意ください。

●主催 NPO法人子育てひろば全国連絡協議会  
●後援(予定) 長崎県・長崎市・(社福)全国社会福祉協議会  
●協力 NPO法人インフィーニティー

9:30～ 受付開始  
10:00～10:10 開会挨拶

10:10～11:00 プログラム1 行政説明  
地域の子育て支援に関する施策の現状

令和5年4月からこども家庭庁が創設され、新たな施策も注目されています。地域子育て支援拠点事業・利用者支援事業の概要、および子ども・家庭支援をめぐる最新情報についてご説明いただきます。

説明 こども家庭庁成育局成育環境課  
コーディネーター 奥山千鶴子  
NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長

11:00～12:00 プログラム2 基調講演

地域子育て支援拠点で実施する  
利用者支援事業の効果と可能性

地域子育て支援拠点と利用者支援事業を一体的に運営することで可能になる、より深い家庭支援や、地域の支援体制づくりの視点、可能性について考えます。

講師 倉石哲也さん 武庫川女子大学文学部心理・社会福祉学科 教授

お昼休み

13:00～15:55 プログラム3 パネルディスカッション

多様な家族に寄り添うために

～これからの地域子育て支援拠点のあり方を考える

孤立しがちな子育て家庭の現状や、児童福祉法の改正を踏まえ、地域子育て支援拠点に求められる役割は広がりつつあります。様々な社会資源や、利用者支援事業、一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業、母子保健等どう連携していけば良いのか。地域と共に親子に寄り添う実践報告を伺いながら今後の拠点のあり方を考えます。

パネリスト

野口美砂子さん NPO法人インフィーニティー 理事長

濱村悦子さん 社会福祉法人皓統会まちなか子育て相談室「歩む」 相談員

森 宮子さん NPO法人しあわせの木 理事長

コメンテーター

倉石哲也さん 武庫川女子大学文学部心理・社会福祉学科 教授

コーディネーター

小川由美さん NPO法人アンジュ・ママン 施設長

15:55～16:00 終了挨拶

お申込みは専用WEBページから

<https://kosodatehiroba.com/187nagasaki.html>



お問合せ：NPO法人子育てひろば全国連絡協議会

〒222-0037 横浜市港北区大倉山1-12-18-303

TEL:045-531-2888/045-546-9970(受付時間：平日9：00～17：00)

FAX:045-512-4971

E-mail:seminar@kosodatehiroba.com

